

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年10月13日
【四半期会計期間】	第28期第2四半期（自 平成28年6月1日 至 平成28年8月31日）
【会社名】	株式会社グラファイトデザイン
【英訳名】	GRAPHITE DESIGN INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 山田 拓郎
【本店の所在の場所】	埼玉県秩父市太田2474番地1
【電話番号】	0494(62)2800
【事務連絡者氏名】	取締役 管理本部長 窪田 悟
【最寄りの連絡場所】	埼玉県秩父市太田2474番地1
【電話番号】	0494(62)2800
【事務連絡者氏名】	取締役 管理本部長 窪田 悟
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第27期 第2四半期 累計期間	第28期 第2四半期 累計期間	第27期
会計期間	自平成27年 3月1日 至平成27年 8月31日	自平成28年 3月1日 至平成28年 8月31日	自平成27年 3月1日 至平成28年 2月29日
売上高 (千円)	1,357,992	1,227,938	2,770,981
経常利益又は経常損失 () (千円)	17,075	29,595	47,683
四半期(当期)純利益又は四半期 純損失 () (千円)	406	7,670	16,131
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)	-	-	-
資本金 (千円)	589,612	589,612	589,612
発行済株式総数 (株)	6,945,600	6,945,600	6,945,600
純資産額 (千円)	4,102,395	3,967,793	4,106,174
総資産額 (千円)	5,119,778	4,909,423	4,983,919
1株当たり四半期(当期)純利益 金額又は1株当たり四半期純損失 金額 () (円)	0.06	1.19	2.51
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)	-	-	-
1株当たり配当額 (円)	-	-	20.00
自己資本比率 (%)	80.1	80.8	82.4
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	129,089	200,732	113,421
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	79,372	7,358	5,646
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	285,691	162,622	214,472
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高 (千円)	2,812,706	2,939,950	2,958,515

回次	第27期 第2四半期 会計期間	第28期 第2四半期 会計期間
会計期間	自平成27年 6月1日 至平成27年 8月31日	自平成28年 6月1日 至平成28年 8月31日
1株当たり四半期純損失金額() (円)	4.44	1.94

(注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2. 第27期第2四半期累計期間及び第27期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。また、第28期第2四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 持分法を適用した場合の投資利益については、関連会社が存在しないため、記載しておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期累計期間において、当社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。

また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

(1)業績の状況

当第2四半期累計期間における経営環境は、各種政策の継続効果により雇用情勢等は改善しつつも、企業収益は改善に足踏みがみられ、また、個人消費は低迷が持続しており、先行きの不透明感は払拭できない状況にあります。一方、6月末の英国のEU離脱の結果以降、為替市場の急激な円高や株式市場が一時混乱となり、景気の下振れリスクは拭えない状況で推移いたしました。

ゴルフ業界におきましては、個人消費者の買い控えが続いており、業界全体としては依然厳しい水準で推移いたしました。

このような状況の中、当社はゴルフシャフト等製造販売事業の受注量の拡大に傾注してまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高1,227,938千円（前年同期比9.6%減）、営業利益36,401千円（前年同期は営業損失2,914千円）となったものの急激な為替変動により為替差損の計上となり、経常損失29,595千円（前年同期は経常利益17,075千円）、四半期純損失7,670千円（前年同期は四半期純利益406千円）となりました。

セグメントについては、下記のとおりであります。

当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフト等の製造販売を柱とし、ゴルフクラブ組立加工事業を行っております。従って、経営の多角化を示すような事業の種類がないため、記載しておりません。

(2)キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前事業年度末に比べ18,565千円減少し、2,939,950千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、200,732千円（前年同期は129,089千円の使用）の獲得となりました。

主な要因は、仕入債務が93,564千円の増加となり、法人税等の還付が134,800千円の獲得となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動における資金は、7,358千円（前年同期は79,372千円の使用）の使用となりました。

主な要因は、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出が16,953千円となったものの、保険積立金の回収10,453千円の獲得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動における資金は、162,622千円（前年同期は285,691千円の使用）の使用となりました。

主な要因は、配当金の支払いが128,122千円発生したことによるものであります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期累計期間において、当社が対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第2四半期累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、5,777千円であります。

なお、当第2四半期累計期間において、当社の研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(5) 財政状態

(資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ74,496千円減少し、4,909,423千円となりました。

主な要因は、流動資産において、売上債権が140,552千円増加したものの、その他債権が197,981千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債総額は、前事業年度末に比べ63,884千円増加し、941,629千円となりました。

主な要因は、借入金と仕入債務が34,500千円減少したものの、仕入債務が93,564千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産については、前事業年度末と比べ138,380千円減少し、3,967,793千円となりました。

主な要因は、四半期純損失7,670千円の計上と配当金の支払いが128,590千円発生したことによるものであります。

この結果、株主資本比率は80.8%となり前事業年度末と比べ1.6ポイント減少しました。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	27,782,400
計	27,782,400

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数(株) (平成28年8月31日)	提出日現在発行数(株) (平成28年10月13日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	6,945,600	6,945,600	東京証券取引所 (JASDAQ) (スタンダード)	単元株式数 100株
計	6,945,600	6,945,600	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成28年6月1 日～平成28年8月 31日	-	6,945,600	-	589,612	-	582,653

(6) 【大株主の状況】

平成28年8月31日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式総数 に対する所有株式 数の割合(%)
山田 拓郎	埼玉県日高市	919,800	13.24
高野 東治	埼玉県秩父市	406,000	5.84
東レ株式会社	東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号	360,000	5.18
山田 園子	埼玉県日高市	260,000	3.74
木本 裕二	埼玉県秩父市	180,700	2.60
杉浦 久夫	埼玉県飯能市	150,400	2.16
株式会社SBI証券	東京都港区六本木一丁目6番1号	99,500	1.43
グラフィイトデザイン従業員持株会	埼玉県秩父市太田2474番地1	91,600	1.31
松田 喜良	埼玉県さいたま市西区	79,000	1.13
三菱UFJ信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号	72,000	1.03
計	-	2,619,000	37.71

(注) 上記のほか、当社は自己株式516,064株を保有しております。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成28年8月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 516,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 6,429,200	64,292	-
単元未満株式	普通株式 400	-	1単元(100株) 未満の株式
発行済株式総数	6,945,600	-	-
総株主の議決権	-	64,292	-

(注) 単元未満株式数には、当社所有の自己株式が64株含まれております。

【自己株式等】

平成28年8月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数(株)	他人名義所 有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有株式 数の割合 (%)
株式会社グラフィイトデザイン	埼玉県秩父市太田 2474番地1	516,000	-	516,000	7.42
計	-	516,000	-	516,000	7.42

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期会計期間（平成28年6月1日から平成28年8月31日まで）及び第2四半期累計期間（平成28年3月1日から平成28年8月31日まで）に係る四半期財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

3．四半期連結財務諸表について

当社は子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

1【四半期財務諸表】

(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期会計期間 (平成28年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,958,515	2,939,950
受取手形及び売掛金	350,215	490,768
商品及び製品	363,762	275,414
仕掛品	83,353	172,061
原材料及び貯蔵品	64,607	81,459
繰延税金資産	29,070	32,337
その他	206,364	8,383
貸倒引当金	358	488
流動資産合計	4,055,531	3,999,885
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	398,702	377,029
土地	195,701	195,701
建設仮勘定	500	500
その他(純額)	91,299	86,179
有形固定資産合計	686,204	659,410
無形固定資産	37,281	34,734
投資その他の資産	204,902	215,393
固定資産合計	928,387	909,538
資産合計	4,983,919	4,909,423
負債の部		
流動負債		
買掛金	231,369	324,934
短期借入金	338,186	303,686
未払法人税等	1,379	2,940
賞与引当金	37,840	36,141
その他	59,860	55,090
流動負債合計	668,637	722,793
固定負債		
退職給付引当金	47,237	50,089
役員退職慰労引当金	104,318	110,618
資産除去債務	57,553	58,128
固定負債合計	209,108	218,836
負債合計	877,745	941,629

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期会計期間 (平成28年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	589,612	589,612
資本剰余金	582,653	582,653
利益剰余金	3,399,493	3,263,232
自己株式	456,164	456,164
株主資本合計	4,115,594	3,979,333
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,420	11,540
評価・換算差額等合計	9,420	11,540
純資産合計	4,106,174	3,967,793
負債純資産合計	4,983,919	4,909,423

(2)【四半期損益計算書】

【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
売上高	1,357,992	1,227,938
売上原価	802,213	715,109
売上総利益	555,779	512,829
販売費及び一般管理費	558,693	476,428
営業利益又は営業損失()	2,914	36,401
営業外収益		
受取利息	345	550
受取配当金	514	642
為替差益	12,673	-
雑収入	9,158	13,480
営業外収益合計	22,690	14,673
営業外費用		
支払利息	2,612	1,688
為替差損	-	78,350
雑損失	88	630
営業外費用合計	2,701	80,669
経常利益又は経常損失()	17,075	29,595
特別利益		
固定資産売却益	-	620
保険解約返戻金	3,194	5,443
特別利益合計	3,194	6,064
特別損失		
固定資産除却損	0	174
ゴルフ会員権評価損	1,650	-
特別損失合計	1,650	174
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()	18,619	23,705
法人税、住民税及び事業税	429	850
法人税等調整額	17,784	16,885
法人税等合計	18,213	16,035
四半期純利益又は四半期純損失()	406	7,670

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 ()	18,619	23,705
減価償却費	51,081	44,504
保険解約返戻金	3,194	5,443
貸倒引当金の増減額(は減少)	297	130
ゴルフ会員権評価損	1,650	-
受取利息及び受取配当金	859	1,193
支払利息	2,612	1,688
為替差損益(は益)	6,558	49,317
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	5,680	6,300
退職給付引当金の増減額(は減少)	574	2,852
賞与引当金の増減額(は減少)	1,188	1,698
固定資産売却損益(は益)	-	620
固定資産除却損	0	174
売上債権の増減額(は増加)	255,139	140,552
たな卸資産の増減額(は増加)	202,149	17,211
仕入債務の増減額(は減少)	143,950	93,564
その他	100,570	59,644
小計	166,866	67,752
利息及び配当金の受取額	859	1,193
利息の支払額	2,483	1,596
法人税等の支払額	294,332	1,417
法人税等の還付額	-	134,800
営業活動によるキャッシュ・フロー	129,089	200,732
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	30,092	14,988
無形固定資産の取得による支出	3,200	1,964
ゴルフ会員権の取得による支出	18,844	-
有形固定資産の売却による収入	-	2,810
保険積立金の積立による支出	4,413	4,256
保険積立金の解約による収入	6,588	10,453
差入保証金の差入による支出	30,000	-
貸付金の回収による収入	589	537
その他	-	50
投資活動によるキャッシュ・フロー	79,372	7,358
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(は減少)	114,602	14,502
長期借入金の返済による支出	43,308	19,998
配当金の支払額	127,781	128,122
財務活動によるキャッシュ・フロー	285,691	162,622
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,558	49,317
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	487,595	18,565
現金及び現金同等物の期首残高	3,300,301	2,958,515
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,812,706	2,939,950

【注記事項】

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期会計期間より適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期累計期間の営業利益、経常損失及び税引前四半期純損失に与える影響額は軽微であります。

(四半期損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)
広告宣伝費	91,973千円	78,655千円
給与手当	113,881	111,916
賞与引当金繰入額	22,211	18,723
役員退職慰労引当金繰入額	5,680	6,645
退職給付費用	12,766	6,657
研究開発費	5,399	5,777
減価償却費	31,140	25,764

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)
現金及び預金勘定	2,812,706千円	2,939,950千円
現金及び現金同等物	2,812,706	2,939,950

(株主資本等関係)

前第2四半期累計期間(自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年5月28日 定時株主総会	普通株式	128,590千円	20円	平成27年2月28日	平成27年5月29日	利益剰余金

2. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年5月30日 定時株主総会	普通株式	128,590千円	20円	平成28年2月29日	平成28年5月31日	利益剰余金

2. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社の報告セグメントは、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフトの製造販売を柱とし、その他ゴルフクラブ組立加工を行っております。

従って、当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーであり単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額()の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
1株当たり四半期純利益金額又は 1株当たり四半期純損失金額()	0円06銭	1円19銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は 四半期純損失金額()(千円)	406	7,670
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額又は 四半期純損失金額()(千円)	406	7,670
普通株式の期中平均株式数(株)	6,429,536	6,429,536

(注) 当第2四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。また、前第2四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成28年10月12日

株式会社グラフィイトデザイン

取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 桂川 修一 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 新居 伸浩 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社グラフィイトデザインの平成28年3月1日から平成29年2月28日までの第28期事業年度の第2四半期会計期間（平成28年6月1日から平成28年8月31日まで）及び第2四半期累計期間（平成28年3月1日から平成28年8月31日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書、四半期キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社グラフィイトデザインの平成28年8月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. X B R Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。